



アフリカにおける農業・農業ビジネス支援に向けた 第一生命とアフリカ開発銀行の共同取組について ～世界初の「フィード・アフリカ・ボンド」に投資～

第一生命保険株式会社(社長:渡邊 光一郎、以下「第一生命」)は、アフリカ開発銀行(The African Development Bank; 本部:コートジボワール・アビジャン、総裁:アキンウミ・アデシナ、以下「AfDB」)が発行する「フィード・アフリカ・ボンド」^{※1}(Feed Africa Bond)への投資を実施しました。

本債券は、AfDB が取り組む重点分野の一つである「フィード・アフリカ」プロジェクトにおいて、世界で初めて発行されるものであり、第一生命は、今般発行される本債券の全額を購入しました。

また、本債券は、J.P.モルガンによる組成・アレンジにより発行されることとなったものであり、概要は以下の通りです。

<本債券の概要>

発行体: アフリカ開発銀行(S&P 格付:AAA、Moody's 格付:Aaa)

発行額: 50 百万ドル(約 52 億円)

償還期間: 10 年

引受主幹事: J.P. Morgan Securities plc

※1 フィード・アフリカ・ボンド(Feed Africa Bond)により調達された資金は、今後アフリカの人口が 2050 年までに現在の約 12 億人から約 25 億人へ増大すると見込まれる中、食糧の確保という重要な課題解決のために AfDB が実施する事業(例えば、ケニア政府が実施する「小規模灌漑及び農業バリューチェーン開発事業」等)に充てられます。アフリカ大陸の GDP のうち農業が占める割合は約3分の1、アフリカの労働者の 60%以上が農業に従事していますが、一方でアフリカ全人口の約4分の1にあたる人々が栄養不良に直面しています。また、アフリカでは農業が重要な産業であるにもかかわらず、依然として食糧の純輸入地域となっています。AfDB の「フィード・アフリカ」プロジェクトは、アフリカ農業の可能性を追求することによって、2025 年までにアフリカを飢餓と栄養失調から解放し、アフリカを食糧純輸出地域とし、更に輸出指向バリューチェーンのトップにアフリカが位置することを目指します。AfDB はこれらの目標を達成するために、農業部門への公的・民間投資を合わせて、これまでの年間約6億米ドルの投資規模から次の 10 年間で 24 億米ドルへと4倍に拡大させることを計画しています。

第一生命のコメントは、以下の通りです。

「当社は、近年 E・S・G の視点を盛り込んだ資産運用※2 に積極的に取り組んでいます。今回その一環として、アフリカ地域における農業バリューチェーン、農業ビジネス向けファイナンスを支援し、農業技術革新、農業インフラ整備を通じた生産性向上、高付加価値農産物加工品の生産拡大、更には飢餓・貧困の撲滅への貢献を目指す AfDB のフィード・アフリカ・ボンドの趣旨に深く賛同しました。機関投資家として世界で初めて本債券に投資することにより、AfDB の取組みに対して金融面でのサポートができることに大きな社会的意義を見出しています。また、資産運用の観点でも高い安全性を確保しつつ、魅力的な収益を期待できる希少な投資機会であると考えています。」

※2 E・S・G とは、それぞれ Environment、Society、Governance の頭文字です。第一生命では、安全性・収益性の視点に加え、社会性・公共性(環境保護や社会貢献、ダイバーシティへの取り組み、コーポレートガバナンス等)の視点も盛り込んだ資産運用に取り組んでいます。

AfDB 財務局長のハサトウ・ンセレは、次のように述べています。

「『フィード・アフリカ』は、AfDB の5つの優先分野(「Feed Africa」、「Light up and Power Africa」、「Industrialize Africa」、「Integrate Africa」、「Improve the quality of life for the people of Africa」)の一つです。私たちは、第一生命の AfDB への支援と、また 2025 年までに飢餓と栄養失調を終焉させるという私たちの決意に対する支援に感謝しています。第一生命によるフィード・アフリカ・ボンドへの投資は、私たちのこの目標実現に貢献するものです。」

JP モルガン証券株式会社 債券・株式営業共同統括本部長の中嶋一浩は、次のように述べています。

「J.P.モルガンでは持続可能な社会形成を支援するソーシャル・ファイナンスに注力しており、本邦においてもグリーンボンド、インフラストラクチャー・ボンド、ワクチン債、インクルーシブ・ビジネス・ボンド等数多くの社会貢献型債券の組成を手掛けています。今後も J.P.モルガンの専門性を活かし、世界が直面する環境問題や社会問題の解決につながるような金融商品の開発・組成に取り組めます。」

《ご参考》

会社名	アフリカ開発銀行（The African Development Bank）
URL	www.afdb-org.jp
会社概要	アフリカ開発銀行(AfDB)は 1964 年に設立された非譲許的融資窓口で、1973 年に設立された低所得国を支援する譲許的融資窓口のアフリカ開発基金(AfDF)とあわせてアフリカ開発銀行グループを構成しています。アフリカ開発銀行グループは、アフリカ諸国の持続可能な経済開発および社会的進歩を促進し、貧困の削減に貢献することを目指しています。AfDB は、アフリカ域内諸国 54 か国とアフリカ域外諸国 26 か国のあわせて 80 か国の加盟国から構成されており、また約 930 億米ドルの授権資本と堅実なリスク管理等により主な格付け会社から最優良格付けを受けています。AfDB はアフリカ諸国政府の事業のみならず民間セクターの事業への投融資も行っており、アフリカを代表する地域密着型の国際開発金融機関(MDBs)として、AfDF と共にアフリカのニーズを細やかに汲み取りつつ自らの専門性を生かした業務を行っています。

会社名	JP モルガン証券株式会社
URL	www.jpmorgan.co.jp
会社概要	J.P.モルガンの持株会社 JP モルガン・チェース・アンド・カンパニー（NY 証取: JPM）は、総資産 2.5 兆ドルを有する世界有数のグローバル総合金融サービス会社です。投資銀行業務、個人・中小企業向け金融サービス業務、コマーシャル・バンキング業務、金融取引資金管理業務、資産運用業務において業界をリードしています。世界で展開する法人向け事業は「J.P.モルガン」、米国における個人向け事業は「チェース」ブランドを用いて、世界有数の事業法人、機関投資家、政府系機関ならびに米国の個人のお客様に金融サービスを提供しています。日本における J.P.モルガンについてはウェブサイトをご覧ください。